



日邦産業株式会社

(証券コード : 9913)

2021年3月期 第3四半期 決算補足資料

- 第3四半期で営業・経常黒字に転換。通期業績予想を上方修正。

2021年 2月9日

代表取締役社長

岩佐 恭知

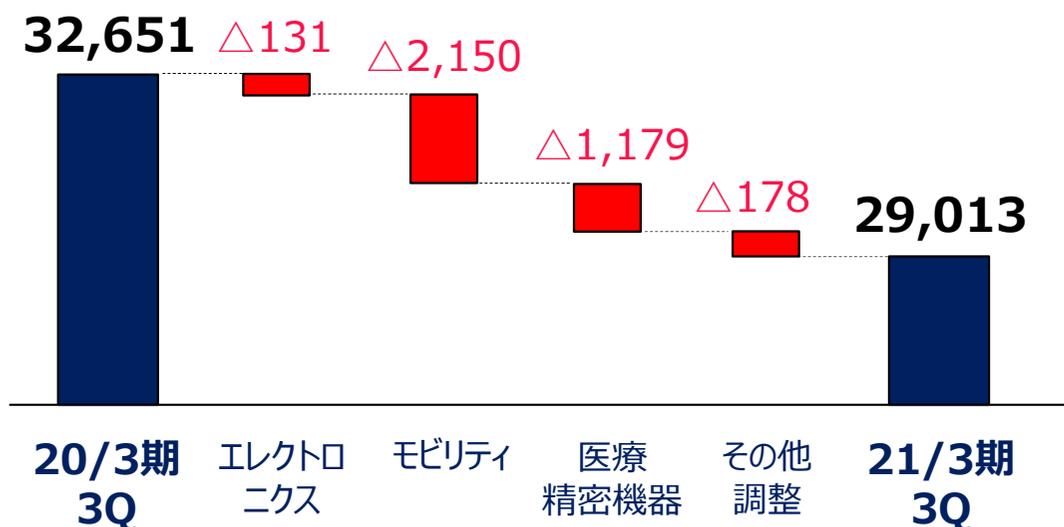
21/3期 3Q 連結業績 (1)



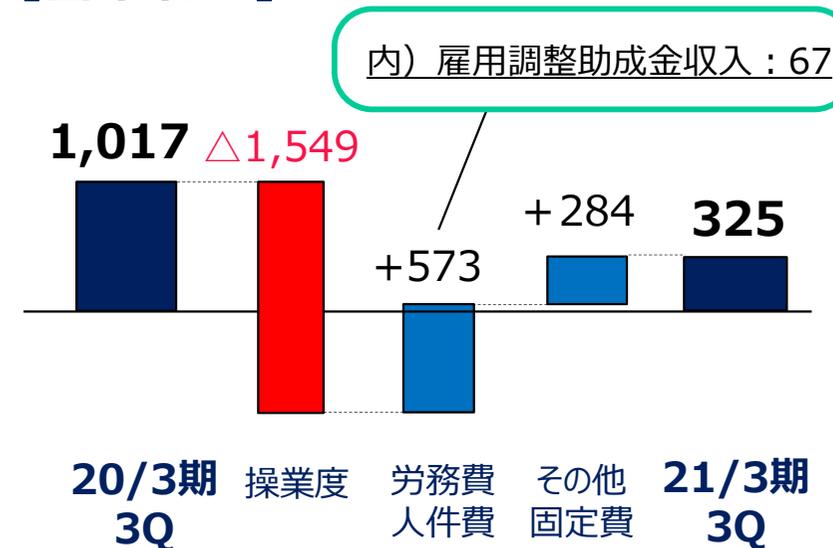
(単位：百万円)

科目	20/3期 3Q	21/3期 3Q	前年同期比	増減額
売上高	32,651	29,013	89%	△3,638
営業利益	1,017	325	32%	△692
経常利益	867	169	20%	△698
四半期純利益	796	△598	-	△1,394

〔売上高〕

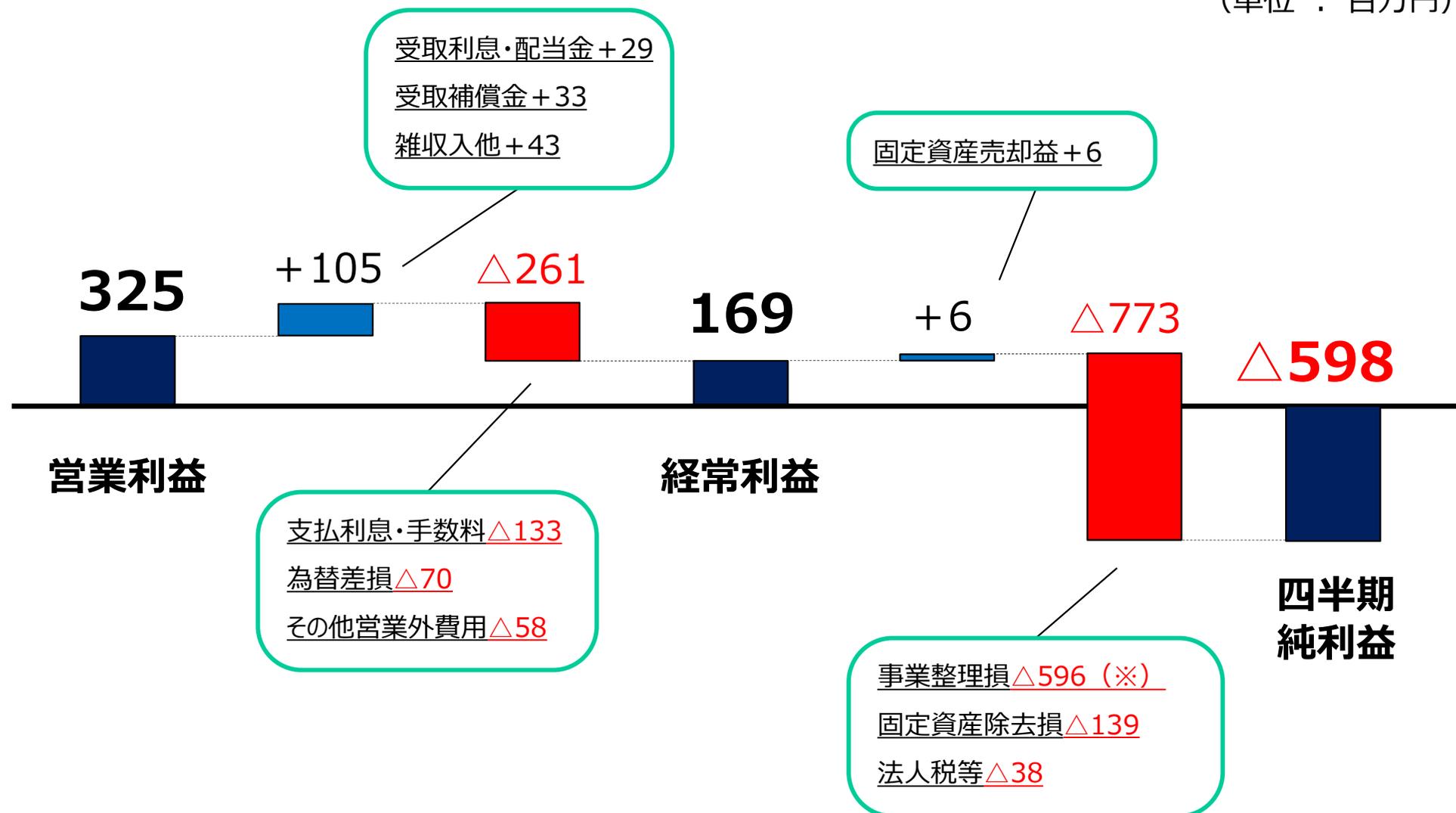


〔営業利益〕



21/3期 3Q 連結業績 (2)

(単位 : 百万円)



※ 2Qにおいて、メキシコ製造事業の撤退に伴う「事業整理損」を計上しております。
本事業の撤退手続きを今期をもって完了する見込みであることから、今期をもちまして、連結業績の不安定要因を解消する見込みです。

21/3期 通期業績予想



～3Qで営業・経常黒字に転換。通期業績予想を上方修正しました～

(単位：百万円)

科目	21/3期 3Q	21/3期 通期予想			通期業績予想と年間配当金について	
		前回予想		今回予想		増減率
売上高	29,013	39,000		39,500	1.3%	<p>1. 通期業績予想 2021年2月9日付「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、通期業績予想を上方修正しました。</p> <p>(上方修正の理由) 4Qにおいて、これまで堅調に推移してきたエレクトロニクスは売上高の微減収が見込まれるものの、アセアンにおけるモビリティ及び医療・精密機器の売上高の増加が見込まれることから、通期の業績予想を上方修正しました。</p> <p>2. 年間配当予想 通期業績予想値を勘案したうえ、「1株＝5円」としております。 (前回予想からの変更はございません)</p> <p>※本通期業績予想値は、新型コロナウイルス感染症の再拡大等による事業環境の急激な変化を織り込んでおりません。</p>
営業利益	325	450		600	33.3%	
経常利益	169	320	→	470	46.9%	
当期純利益	△598	△500		△ 350	—	
年間配当金	—	5円		5円		

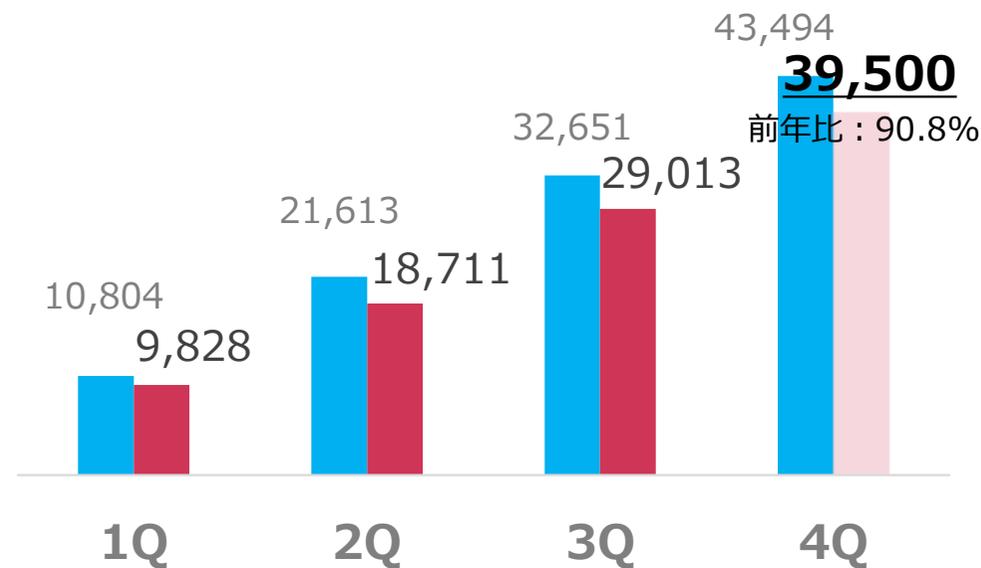
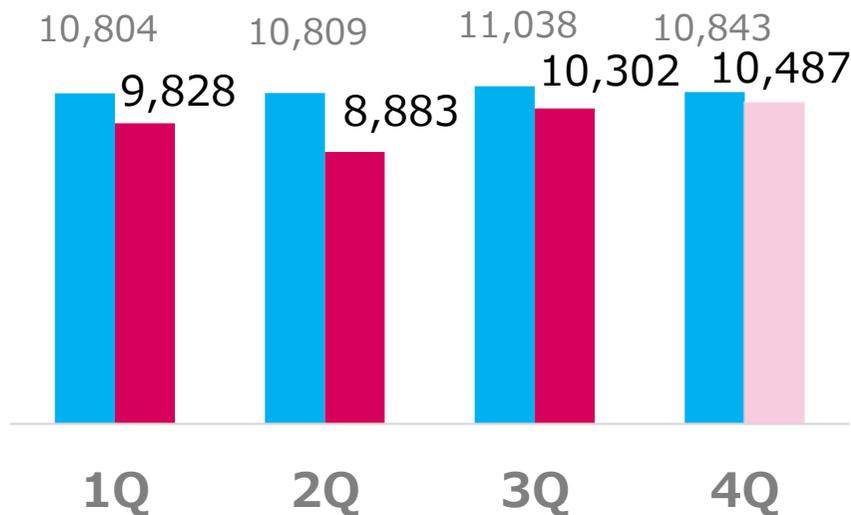
21/3期 連結業績推移



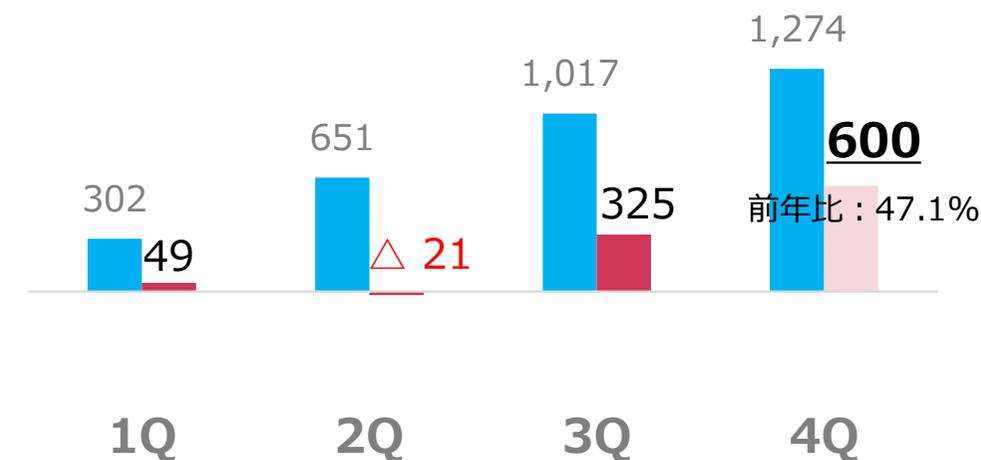
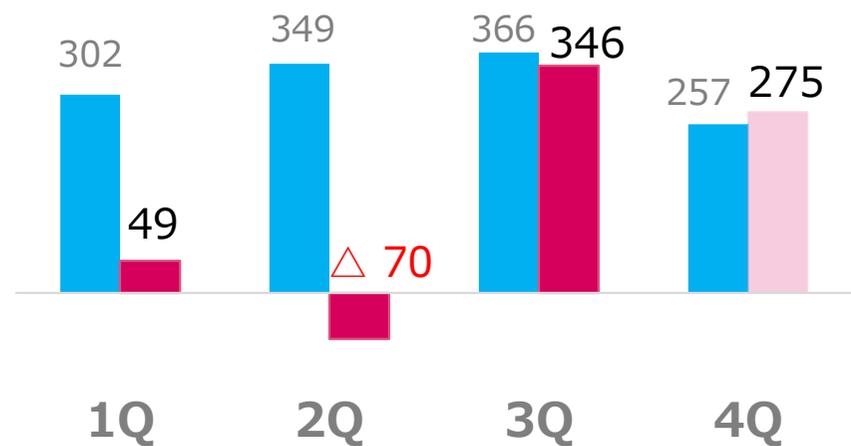
四半期間 推移

累計期間推移 (単位：百万円)

売上高



営業利益



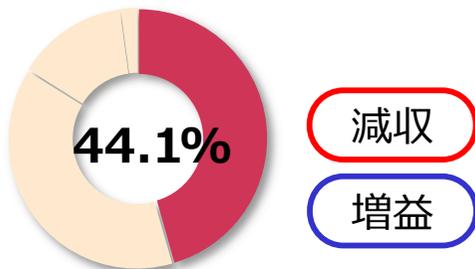
※ 21/3期の4Qは予想値となります。4Q売上高は、3Qとほぼ同水準で推移する見込みです。 ■ 20/3期、■ 21/3期
 3Qと4Qの営業利益の主な差異理由は、3Qで計上した雇用調整助成金収入の有無となります。

セグメント別業績 (エレクトロニクス)



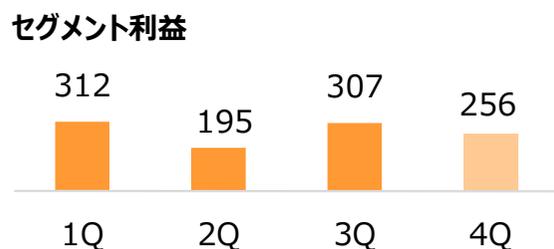
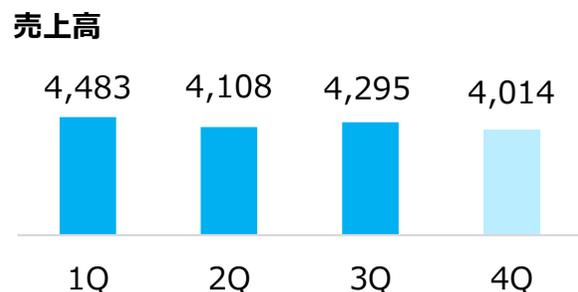
売上高構成比

(単位：百万円)



	20/3期 3Q累計	21/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	13,017	12,886	99%	△131
営業利益	762	814	107%	+52

■ 21/3期 業績推移 (Q毎)



3Qまでの業績概況

- 自動車用電子部品の関連部材と住設部材の内、水回り配管の関連部材の受注が減少。
- スマートフォン関連部材の受注が堅調に推移。
- ハイエンド向け配線板材料及びベトナム工場のドライフィルム事業が好調に推移。
- 3Qは、購買代行取引の一部が減少するも、スポットで受注した電子部品の開発用専用設備が増益に寄与。

通期の見通し

- 4Qは、汎用配線板材料と、購買代行取引の一部に減少が見込まれる。
- 通期の売上高は、前年比96%の減収となるが、営業利益は、固定費の削減とベトナム工場のドライフィルム事業の収益増等により、前年比108%の増益となる見通し。

	20/3期	21/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	17,611	16,900	96%	△711
営業利益	994	1,070	108%	+76

※売上高は、セグメント間の連結調整前の金額となります。

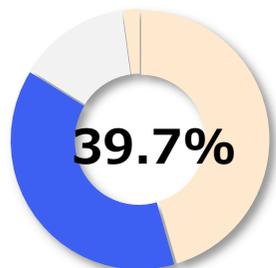
※4Qは予測値となります。

セグメント別業績 (モビリティ)



売上高構成比

(単位：百万円)



減収

減益

	20/3期 3Q累計	21/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	13,770	11,620	84%	△2,150
営業利益	681	270	40%	△411

3Qまでの業績概況

- 新型コロナウイルスの感染拡大による自動車部品メーカーの減産影響を受け、国内外ともに自動車部品の受注が減少。
- 3Q（3か月間）は、アセアン地域は引き続き自動車部品メーカーの減産影響を受けたが、国内は昨年度の受注水準にまで回復。
- メキシコ製造事業は、今期をもって、撤退手続きを完了する予定。

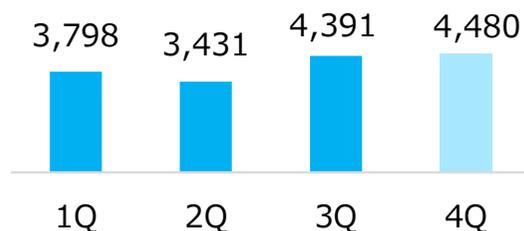
通期の見通し

- 4Qは、アセアン地域も自動車部品メーカーの生産計画の回復が見込まれる。
- 通期の売上高は、前年比88%まで回復する見込みだが、営業利益は、上期の減益が大きく響き、前年比54%に留まる見通し。

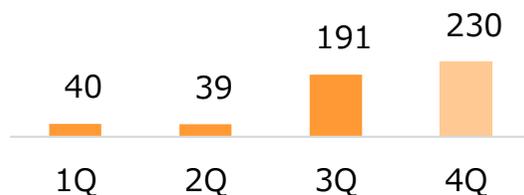
	20/3期	21/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	18,303	16,100	88%	△2,203
営業利益	931	500	54%	△431

■ 21/3期 業績推移 (Q毎)

売上高



セグメント利益



※売上高は、セグメント間の連結調整前の金額となります。

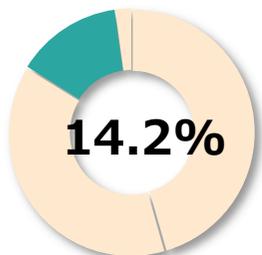
※4Qは予測値となります。

セグメント別業績（医療・精密機器）



売上高構成比

(単位：百万円)



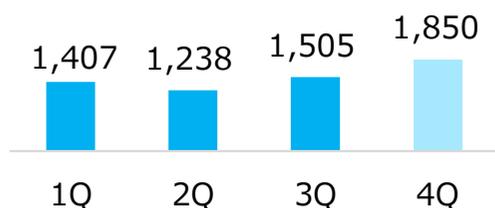
減収

減益

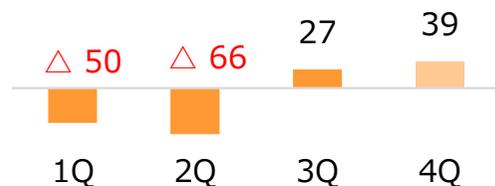
	20/3期 3Q累計	21/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	5,329	4,150	78%	△1,179
営業利益	201	△89	—	△290

■ 21/3期 業績推移 (Q毎)

売上高



セグメント利益



3Qまでの業績概況

- タイ（コラート）工場を受託生産している医療機器のディスプレイ部品の受注は堅調に推移。
- 新型コロナウイルスの感染拡大によるプリンターメーカーの減産影響を受け、プリンター関連部品の受注が減少。
- 3Q（3か月間）は、タイ（コラート）工場とフィリピン工場は引き続き苦戦が続いたが、ベトナム工場が昨年度の受注水準にまで回復。

通期の見通し

- 4Q（3か月間）は、プリンターメーカーの生産計画の回復を受け、タイ（コラート）工場も受注の回復が見込まれる。
- 通期は、上期の減収・減益が大きく響き、営業赤字の着地となる見通し。

	20/3期	21/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	6,896	6,000	87%	△896
営業利益	156	△50	—	△206

※売上高は、セグメント間の連結調整前の金額となります。

※4Qは予測値となります。



参考資料

21/3期 3Q 連結貸借対照表



(単位：百万円)

科目	20/3期	21/3期 3Q	増減額
流動資産	14,609	13,864	△745
現預金	4,332	3,622	△710
受取手形及び 売掛金	7,421	7,180	△240
たな卸資産	2,309	2,527	+218
その他	547	535	△12
固定資産	12,910	11,167	△1,743
有形固定資産	10,236	8,533	△1,703
無形固定資産	115	112	△3
投資その他の 資産	2,558	2,522	△36
資産合計	27,519	25,032	△2,487

科目	20/3期	21/3期 3Q	増減額
流動負債	11,996	11,708	△288
支払手形及び 買掛金	7,178	7,156	△22
短期借入金等	2,407	2,378	△29
その他	2,411	2,174	△237
固定負債	5,710	4,813	△897
長期借入金	2,217	1,720	△497
その他	3,493	3,093	△400
負債合計	17,706	16,521	△1,185
資本金	3,137	3,137	-
資本剰余金、利益剰 余金及び自己株式	5,666	4,977	△689
その他の包括利益 累計額	1,008	395	△613
非支配株主持分	1	1	△0
純資産合計	9,813	8,510	△1,303
負債・純資産合計	27,519	25,032	△2,487

日邦産業株式会社 経営企画部 水口

電話 : 052-218-3161
E-Mail : ir@nip.co.jp
HPアドレス : <https://www.nip.co.jp/>

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における弊社の業績が、現在の弊社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、弊社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、弊社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

なお、本業績見通しにおける為替レートは、1米ドル = 110円、1タイバーツ = 3.5円で計算しています。